

ディスタンスラーニング（DL）の実施要項

DLとは通信教育のような形式にはじまり、ウェブサイト・Elearningプラットフォームを活用する教育まで幅広い教育手法を指しています。日本国内の学校における現行の日本指導要領においては、小中学校のDLは正規の教育活動として認可されておりませんが、カリフォルニア州においてはOnline Public Schoolが運営されています。

西大和学園カリフォルニア校では、2020年度開始時の混乱する社会情勢の中、子どもたちに継続した教育を提供する必要性を鑑み、下記のような段階にしたがって2020年度の教育活動を開始することいたします。

教育目標：DLは下記の教育目標にしたがって、3段階に分けて導入してまいります。学年と教科・学級の特性によって、写真や動画の活用・教員や生徒間のやりとりも異なってきますので、他の学年と比較することのないよう、宜しくお願いいたします。また、3段階に分けて指導教科を順次導入します。これは、ご家庭でのお子さまの学習習慣を指導目標にに沿って円滑に移行すること、教職員のOJTを段階的に行うことでDL導入を効果的に行うことに重きを置いているためです。各学級・教科の学習方法についての詳細は、DL開始後に各学級から送信される連絡をお読みください。

児童生徒が自宅待機の期間に

- (1) 基本的な教育活動を継続して行うため
- (2) 規則的な生活を送るため
- (3) 担任や教科担任とのやり取りを通して、精神的な安定を保つため
- (4) オンラインで学習する際の倫理的な決まりを身に着けるため
- (5) 基本的な情報リテラシーを身に着けるため

-----長期の自宅待機となった場合、以下の教育目標も加えることを検討します-----

- (6) グループ活動を通して、適切で建設的なコミュニケーション力を育成するため
- (7) 思考力・表現力・判断力を育成するため

留意事項：幼小中学校の子どもたちの教育は、学校に登校して実際に顔をあわせて学習していくことが理想です。DL導入期間に下記の行動がないように、ご家庭での支援とご理解をお願いいたします。

- (1) 長時間や夜間にわたりパソコンを使用する生活にならないよう、支援をお願いします。
- (2) 中学部では、文書共有を行うなどの活動が入る場合がございます。情報倫理を守らない言動が起こった場合は、DL学習への参加を即日中止していただきます。
- (3) 教材活用の過程で、学習に関係のない機能やゲームなどを使用することで、学びが妨げられないよう、支援をお願いいたします。
- (4) 本校のDLコンテンツは西大和学園カリフォルニア校に著作権がございます。教員など本校のDLに関わるすべてのDLコミュニティの肖像権・個人情報を厳守いただきます。お願いいたします。
- (5) 登校開始になりましたら、DL中に使用するプラットフォームや教材はすべて閉鎖いたします。また、この期間は保護者の皆様とメールでご連絡を取る機会が増えるかと思いますが、端的な事務連絡以外のご連絡は通常登校になりましたら、以前の通り、電話や顔を合わせた面談などで行います。

※実施期間の区切り（2週間ごと）は目安のため、各学級・学年によって異なります

実施期間		目的	方法
1-2Week 4/24	中学部：教育相談	・自己目標の確認 ・ニーズの把握	・例年4月に行っている生徒と教員の1対1の教育相談を電話を活用して行います
	オリエンテーション	・教員と児童生徒の自己紹介 ・基本的なルールの確認 ・学習の仕方や時間割の確認 ・評価方法の確認	・ブログやプラットフォーム、文書形式の通信にて、ご連絡いたします
	DL Step1	(1) 基本的な教育活動 (2) 規則的な生活習慣の確立	・通信・シラバスの指示に従い、教科書・副教材を活用して学習する ・時間割にそって学習する ・日記や学習の記録をつけ、振り返りやまとめを行う場合があります
個別相談		・自宅での生活習慣の相談 ・子どもたちの心のケア	・各学級からご連絡します
3-4 Week 5/8	オリエンテーション	・DL Step1を終えてのルール確認 ・学習の仕方やツール紹介 ・評価方法の確認	
	DL Step1	・Step 1形式で指導する教科を増やします	
	DL Step2	(1) 基本的な教育活動 (2) 規則的な生活を送るため (3) 教員とのやりとり開始	Step1で指導していた教科については ・音声の活用（録音・指導書付属CDなど） ・板書の活用（写真）などを活用します ・学年により発表形式の課題を提出することで、まとめを行う場合があります
5-6 Week 5/22	オリエンテーション	・DL Step2を終えてのルール確認 ・学習の仕方やツール紹介 ・Web教材活用の諸注意 ・評価方法の確認	
	DL Step1	・Step 1形式で指導する教科を増やします	
	DL Step2	・Step 2形式で指導する教科を増やします	
	DL Step3	(3) 教員とのやりとり (4) 基本的なリテラシー育成	Step 2で指導していた教科については、双方向のやりとりをしながら学習する機会を増やします ・動画の活用 ・Web教材を活用した調べ学習 ・学年により、作文やレポートでまとめを行う場合があります